

総務省独立行政法人評価委員会 統計センター分科会の文書開催について（説明）

平成 2 1 年 2 月
総務省統計局総務課

今回開催の趣旨（分科会の審議内容）

1 分科会長の互選

本分科会については、平成 2 1 年 2 月 2 0 日をもって各委員の任期（ 2 年 ）が満了したところ。基本的に各委員には再任をお願いしているが、堀部政男分科会長におかれては、御高齢のため勇退されることとなった。

これに伴い、新たな分科会長を互選いただく必要が生じているもの。

2 中期目標・中期計画の修正

独立行政法人統計センター（以下「センター」という。）の中期目標・中期計画については、昨年本分科会において審議いただいたが、当時統計法の全面施行（今年 4 月）後にセンターが行う事務の内容が一部未定だったため、中期目標・中期計画において規定できなかった部分があるところ。

今般、当該事務が明らかになったことに伴い、所要の修正を行う必要が生じているもの。

（修正内容）

「経済センサス」を国勢の基本に関する調査として位置づけ
統計法に基づき、センターが実施する事務である「一般からの委託に応じた統計の作成」「匿名データの提供」「統計データアーカイブの運営」
について、「統計法施行後は、（当該事務を）適切に行う。」旨の記述を追加